

令和元年度  
 京都府立城陽支援学校 特別支援教育研修会  
 実施要項

日 時	令和元年7月25日(木) 13:00開始 (12:30受付開始)
場 所	宇治市文化センター 小ホール
対 象	保育園(所)・幼稚園・小学校・中学校・高等学校・特別支援学校等の教職員・教育関係機関等
定 員	300名

日 程

12:30	受付開始	
13:00	開会 開会挨拶	
13:10	◇基調講演 『学校で進められている合理的配慮とユニバーサルデザイン授業』 講師 相澤 雅文 京都教育大学総合教育臨床センター教授、京都府教育委員会の「京都式チーム学校検討委員会委員」として、また、京都府立清明高等学校の「高等学校における特別支援教育推進のための拠点校整備事業運営指導委員」として京都府の教育にたずさわっておられます。  障害者差別解消法が平成28年の4月に施行されてから4年目に入る現在、学校現場でも様々な形で合理的配慮が行われるようになってきました。しかし、先生方の中には必要なのはわかっているけれど実施が難しいと考えておられる方もたくさんおられると思います。他校ではどのような合理的配慮が行われているのか、また合理的配慮を実施するための手順など、具体例をお話いただきながら、合理的配慮の進め方を参加されるみなさんと共に考えていきたいと思っております。また、合理的配慮で整った環境で不可欠になるのが、ユニバーサルデザインの授業です。特別な支援の必要な児童生徒にとってわかりやすい授業は、全ての児童生徒にとってもわかりやすい授業です。日頃の教育活動のヒントになる情報をたくさん御提示していただきながら、今後のよりよい支援のあり方を学んでいきたいと思っております。	
14:40	休憩 (15分)	
14:35	◇城陽支援学校3 教育部の紹介	
15:05	◇パネルディスカッション	
	〈コーディネーター〉 * 有賀 やよい 精神科医、本校校医 本校地域支援センター巡回相談員	〈コーディネーター〉 * 相澤 雅文 上掲 * 塩見 匠 京都府立清明校 教諭 * 「サポートJOYO」地域支援コーディネーター
16:20	閉会の挨拶 閉会	